

学校だより

R 5. 4. 25 発行

清水小学校



家庭数

よろしくお願ひいたします

校長

この春、清水小学校は 76 名の新入生を迎え、全校児童 415 名、18 学級でスタートしました。4 月 10 日の始業式では、2～6 年生に、次のような話をしました。

令和 5 年度が始まりました。良い一年にするために、清水小学校の子全員に頑張ってもらいたいことを三つ話します。一つめは、「命を大切にすること」。自分の命もひとの命も、命は一つ。事故や事件に合わないよう、また起こさないよう、よく考えて正しい行動をしましょう。いじめは絶対にいけません。相手の心を傷つけ自分の心も汚れてしまい、大切な命を傷つけてしまうからです。自分の命もひとの命も、すべての命を大切にできる子になりましょう。二つめは、「夢をもつ」ことです。自分が叶えたい夢や目標を持っている人は、くじけそうな時でも、頑張り抜くことができます。夢は、未来を拓くエネルギーです。自分の夢、目標を持ちましょう。三つめは、「挨拶をする」ことです。気持ちのよい挨拶は、人と人との心をつなぎます。みんなの心がつながれば、楽しいことがいっぱい増えます。気持ちのよい挨拶ができる清水っ子を目指しましょう。(以下略)

また、入学式では、1 年生に、次のような話をしました。

(前略) 友達と仲良くなると、清水小学校での生活が楽しくなります。友達と仲良くなるためには、三つの魔法の言葉をたくさん使うといいのです。一つめは、「おはよう」。朝、自分から進んで明るく挨拶すると、自分も相手もすごく気持ちよくなります。二つめは、「ありがとう」。誰かが優しくしてくれると嬉しいですね。そんな時、「ありがとう」と言うと、自分も相手ももっと嬉しくなります。三つめは、「ごめんね」。ついひとを悲しい気持ちにさせてしまった時、勇気を出して「ごめんね」と言うと、自分も相手も心のもやもやが消えて、仲直りできます。1 年生のみなさん。「おはよう」「ありがとう」「ごめんね」、三つの魔法の言葉をたくさん使って、みんなが仲良くなりましょう。

清水小学校では、今年度も、教職員一丸となって、校訓「にこにこ いきいき はつらつ」のもと、伝統ある清水教育を継承し、「生きる力」の根っことなる郷土への愛着や誇りを育みながら、一人一人のよさや可能性の伸長、地域の皆様との交流に象徴される人と人との絆づくり、社会性等の育成に努めます。また、Society5.0 時代の到来や急激な社会変化に対応した教育へと発展させ、持続可能な社会を創造していく人が育つ、笑顔あふれる清水小学校にしていきます。

保護者の皆様、地域及び関係機関の皆様、どうぞ御協力をよろしくお願ひいたします。

清水っ子を 羽でくるむ

生徒指導主事

今年度、石井小学校から参りました。生徒指導を担当することになり、身の引き締まる思いです。415人の清水っ子が「にこにこ・いきいき・はつらつ」と過ごすことができるよう、力を尽くしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

先日の新聞に、「はぐくむ」という言葉について書かれた記事がありました。【「旅人の宿りせむ野に霜降らば吾が子羽ぐくめ天の鶴群」。遣唐使に随行するわが子の遠い旅を思い、母が詠んだ歌が万葉集にある。空をかける鶴たちよ、旅先で霜が降ったら羽でくるんで守ってくれと（愛媛新聞 地軸 2023年4月1日）】

「はぐくむ」は、ただ育てるだけではなく、親鳥がひなを羽で包むように、大切に養育することなのだそうです。何とあたたかく、優しい言葉でしょうか。大きな羽を広げ、宝物を扱うようにひなを包み込む親鳥や、その中で安心しきっているひなの様子が目に浮かぶようです。

近年、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。それに伴い、様々な問題が取り上げられ、心配なことばかり多くなっているように感じます。しかし何より大切なのは、子どもが不安にならないよう、家庭・地域・学校が協力し、子どもたちをあたたかく優しく包み込むことだと思います。

今年度も清水小学校では、いじめ0の学校づくりのために、次のような取組みを継続していきます。いじめの芽を見逃すことなく、一つ一つ丁寧に対応し、解決していきたいと考えています。

- (1) 毎月末に学校生活アンケート・個別の教育相談を実施します。
- (2) 悩み相談の窓口として、「いじめ実態把握専用メール」を運用し、メールによる相談の受付を行います。メールアドレスは、sos-s.shimizu001@matsuyama-edu.ed.jpです。
- (3) 「いじめ防止対策推進法」を受け、本校で「松山市立清水小学校いじめ防止基本方針」を策定し、清水小学校ホームページに掲載しています。

アドレスは <http://matsuyama-shimizu-e.esnet.ed.jp/>です。

- (4) 清水小学校の運営委員会も参加して作成した「ネットを介したいじめやトラブルを防ぐためのまつやま子ども行動宣言 2022」が、完成しましたので、お知らせするとともに、子どもたちに指導していきますので、御家庭でも御指導をよろしくお願いいたします。「①送る前に受け取る人の気持ちを考えよう②一人で抱え込まず、誰かに相談しよう③家族と使い方のルールを決めよう」の三つです。

家庭・地域・学校が思いを一つにして、清水っ子をあたたかく優しく育てていきましょう。子どもたちの気になる情報がありましたら御連絡ください。よろしくお願いいたします。

(清水小 925-0205)